



AI時代の行政

東海大学政治経済学部政治学科教授

小林 隆

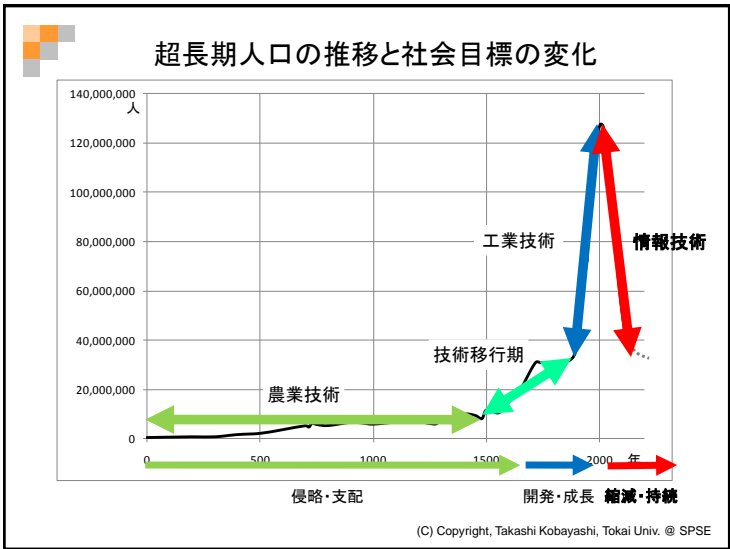
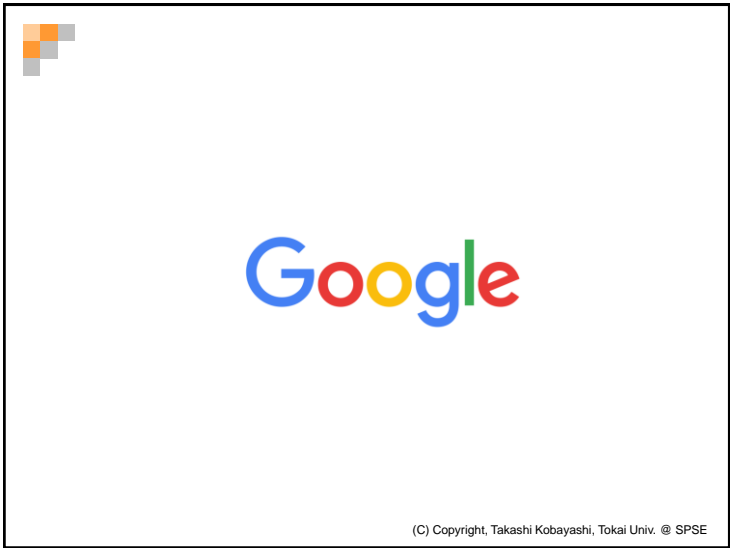
(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE

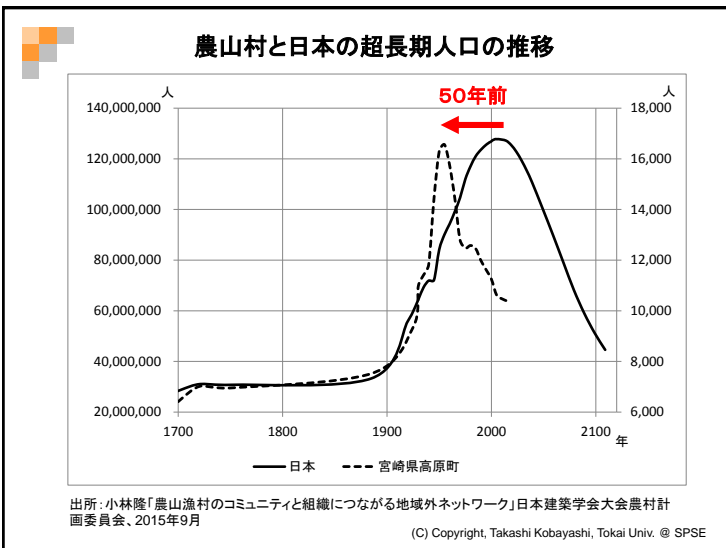
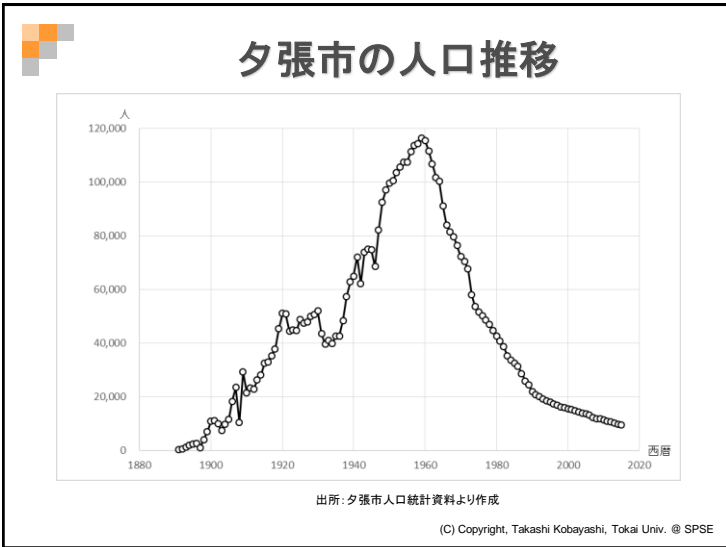


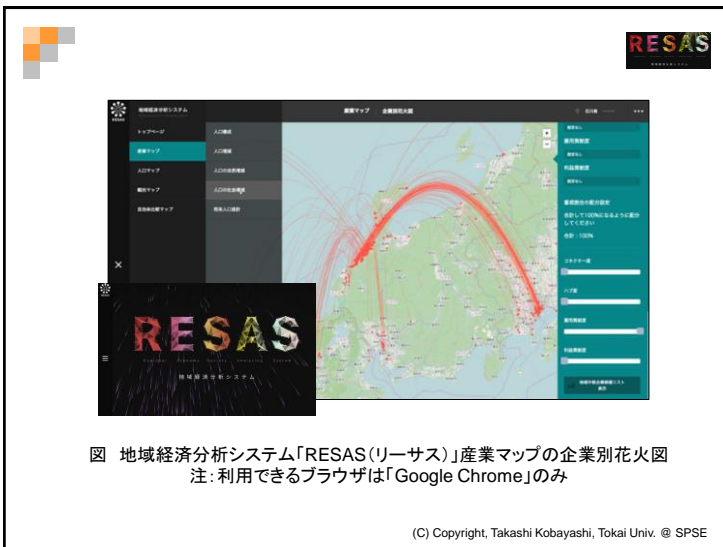
今日のお話

1. AIは不可避
2. ビッグデータと連携できない日本の行政AI
3. あらゆるデータと連携する中国AI
4. 広い視野で次世代を考える

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE







2 ビッグデータと連携できない日本の行政AI

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



参考資料

<https://tokushima-ai.mediado.info/>

<https://www.city.saga.lg.jp/main/46295.html>

https://youtu.be/GW7E_Xc6R-M

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



3

あらゆるデータと連携する中国AI

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



参考資料

https://www.jetro.go.jp/ext_images/Reports/02/2017/7854a5ba68a23e2d/reportchina2017.pdf

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



4 広い視野で次世代を考える

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



参考資料

<https://www.youtube.com/watch?v=rVlhMGQgDkY>

甘利 俊一、利根川 進、伊藤 正男「脳の中身が見えてきた」
岩波 科学ライブラリー99、岩波書店、2004年

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



AI時代の行政人材

- 1) 諸問題に対処する能力は、馬車が自動車に、記憶がハードディスクに代替したように、AIの活用とともに成功パターンをマネする人の役割は終焉を迎える
- 2) 人間に求められるものは、過去のデータにとらわれずに新たな政策を発想し、AIのアルゴリズムを変え続ける主観である
- 3) 人間の自然知能は、幸いにして感性の主観と論理の客観が対峙可能である。次世代の人々には、主観を互いに尊重して、新たな幸せな社会を構成する力を求めたい



過去にとらわれるAIに社会を変えることはできない

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



AI時代が求める行政

1. 常に変化を受け入れる
2. 現状と課題を探求する
3. 次世代の姿を見る
4. 広い視野で次世代を考える

(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE



Contact Address

小林 隆 (Takashi Kobayashi)

東海大学政治経済学部政治学科教授
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-4-1
Tel:0463-58-1211 内線3219 Fax:0463-50-2025

Home: <http://takashikobayashi.com/>
Email: tk@takashikobayashi.com



(C) Copyright, Takashi Kobayashi, Tokai Univ. © SPSE